

不陸調整マット

特徴

- 敷設する地盤と受圧板の不陸は現場により異なるが、不陸幅最大200mmに対応
- ポリエステル長繊維不織布を使用することにより、凹凸面への耐久性を向上
- 長繊維不織布はタフネス（高張積）、引裂協力、破壊力が大きいいため破れにくいです
- ポリエステルなので耐候性、耐水性、耐熱性にも優れています
- 多種多用による受圧板の大きさ、形状にも対応



スクエアタイプ（マチ無）



スクエアタイプ（マチ有）



セミスクエアタイプ（マチ無）



セミスクエアタイプ（マチ有）



品名		上下部布 (TS-600B)
重量 (g/m ²)		550
厚さ (mm)		5.0 以上
引張強さ (N/5cm)	タテ	1765
	ヨコ	1175
伸び率 (%)	タテ	60.0
	ヨコ	60.0
透水係数(cm/sec)		2.0~5.0×10 ⁻¹ 程度

不陸調整マット標準歩掛（アンカー注入打設工の編成人員に順する）

① 編成人員

世話役	特殊作業員	普通作業員
1.0	1.0	2.0

② 設置枚数

設置条件（適用条件1）

$W < 1,500$	$1,500 \leq W < 2,000$	$2,000 \leq W$
20.0	18.0	16.0

設置条件（適用条件2）

$W < 1,500$	$1,500 \leq W < 2,000$	$2,000 \leq W$
10.0	9.0	8.0

- ・不陸調整マットの大きさは幅とし、円形は直径とする
- ・不陸調整マットの設置に止め具の設置等が必要な場合は適用条件2を適用する
- ・法面勾配 1:0.8以上については 割増し係数を1.2とする

③セメントミルクの注入（10m³当）

世話役（土木一般）	人	3.3
特殊作業員	人	3.3
普通作業員	人	6.6
諸経費	%	20

- ・諸経費は、グラウトミキサ、グラウトポンプ、水中ポンプ、サンドポンプ、水槽、発電機の費用であり、労務費の合計額に上記の率を乗じた金額である。

④セメントミルクの注入量

セメントミルクの注入量は（V）は、次式により算出する

$$V = A \times t \times (1 + K)$$

A： 受圧板の面積（m²）

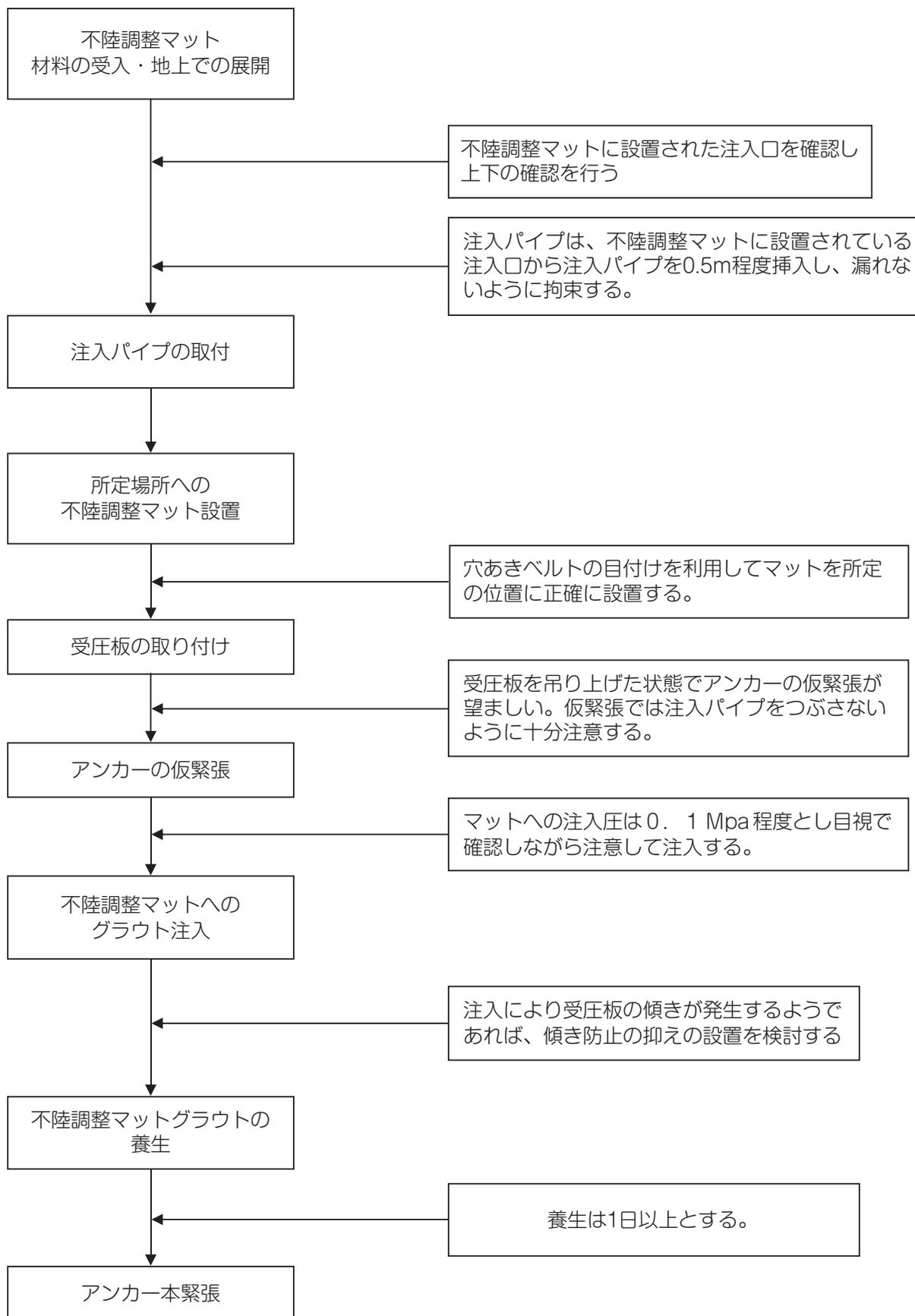
t：不陸の平均厚さ（m）

K：注入量のロス率（0.05）

⑤セメントミルクの配合例

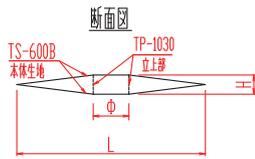
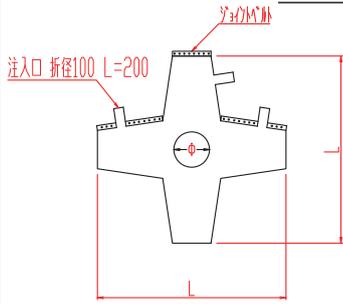
	ポルトランドセメント（C）	水	混和剤
重量配合比	1.0	0.5~0.55	$C \times (0.2 \sim 1.5\%)$
1m ³ 当たり配合	1,230kg	615 ~ 671 L	

不陸調整マットの敷設

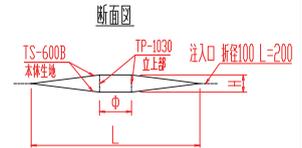
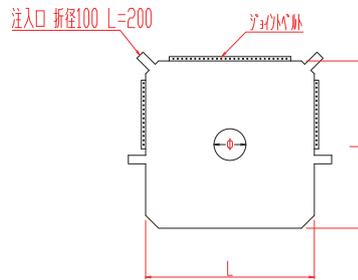


不陸調整マット 参考標準正面図・断面図

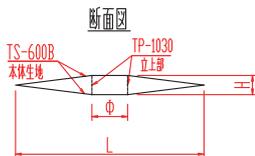
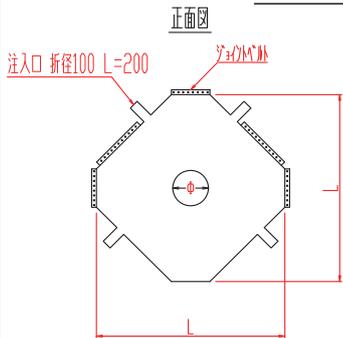
クロスタイプ



スクエアタイプ



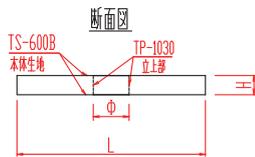
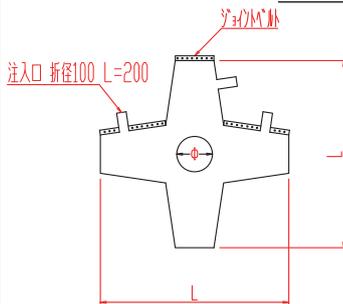
セミスクエアタイプ



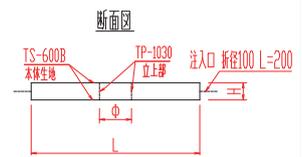
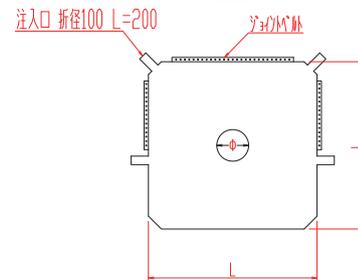
不陸調整マット 参考標準正面図・断面図

クロスタイプ

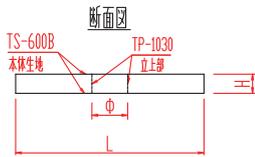
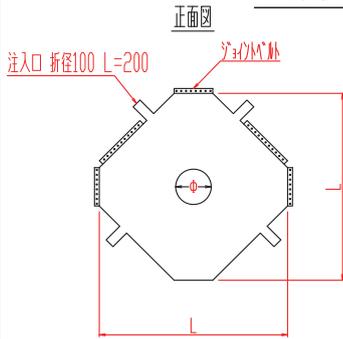
全周立上り (マチ有)



スクエアタイプ



セミスクエアタイプ



・注入口の位置変更可能です。
・注入口の追加加工可能です。

MIP 守谷鋼機株式会社

本 社 〒101-0026
東京都千代田区神田佐久間河岸67 MBR99 4F
TEL : 03-6240-9111 FAX : 03-6240-9160
第1工場 〒300-2661
(つくば) 茨城県つくば市上河原崎7
TEL : 029-847-5488 FAX : 029-847-5489

第2工場 〒709-0805
(岡山) 岡山県赤磐市二井87
TEL : 086-955-2840 FAX : 086-955-2841
ホームページ <http://www.moritani-kouki.co.jp>